



略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。44歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。

平成31年度 予算要望書を提出

10月26日、林文子市長に公明党横浜市議員団としての予算要望書を提出。これまでに頂いた市民相談や団体要望などを踏まえて、「防災・減災・危機管理」「子育て・青少年」「障害者福祉」など最重点要望から各区要望まで440件で構成されています。



平成29年度 決算特別委員会での論戦より

10月26日に閉会した第3回定例会会期中には決算特別委員会が開催され、19日の環境創造局・温暖化対策統括本部、25日の文化観光局の局別審査で質問に立ちました。以下、質疑を抜粋してご報告します。

【環境創造局・温暖化対策統括本部】

● 富岡総合公園の桜並木の再生へ

桜の適切な管理・植替え、全体の再整備を要望。「桜の名所として市民に親しまれるよう、桜の更新や捕植を進める」との当局答弁がありました。

● 公園・緑地の持続可能な維持管理へ

公園・緑地の管理の質や効率性の向上へ、同一事業者による継続的な維持管理の仕組み導入を提案。また公園愛護会の持続可能な活動へ、さらなる支援を要望しました。

● 大雨・洪水への対応強化へ

既存の下水道施設を活用した浸水対策を要望。局長より、雨水管や貯留施設などに設置した水位計の計測データを活用し、新たな浸水対策に取り組むとの答弁がありました。

【文化観光局】

● 金沢の観光資源の活用を

横浜への宿泊客増加へ、都心臨海部以外の観光資源を活用したバリエーションのある観光メニューの提供を提案。局長より、金沢区の横浜ベイサイドマリナーや南部市場の賑わい施設は、外国人観光客の関心の高い「食」などの体験が可能であり、市内の様々な魅力スポットと体験といったコト消費を結びつけて、新たなツアー造成などに取り組むとの答弁がありました。

● 日中韓の都市間交流をさらに

日中韓3か国の一層の相互理解のため、文化芸術を通じた都市間交流の着実な継続を要望。局長より、アーティストや市民芸術団体等の相互派遣を柱に、次世代育成を重視した交流を継続。多くの市民が両国の素晴らしい文化に触れる機会を創出していくとの答弁がありました。

横浜市会 平成30年 第4回定例会を開催!



11月29日(木)～12月19日(水)まで

犯罪被害者等支援・ 市民講演会

11月9日、横浜市の主催で鶴見公会堂にて開催された同講演会へ。17年前の



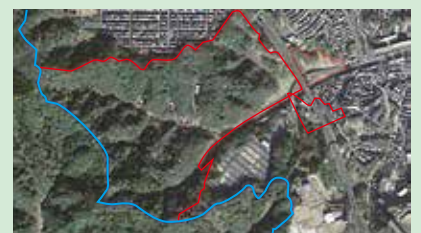
池田小児童殺傷事件で愛娘を失った本郷由美子さんを講師にお迎えし、貴重なお話と証言を頂きました。被害者・遺族の悲しみを「愛しみ(かなしみ)」に昇華していくためには長い期間が必要なこと、寄り添う存在が必要なことを、あらためて理解しました。

TOPICS

金沢区内の米軍施設返還へ前進!

金沢区と逗子市にまたがる米軍施設「池子住宅地区および海軍補助施設」について、これまで「米軍家族住宅などを建設する」という理由で返還が進んでいませんでしたが、日米合同委員会での協議の結果「横浜市域(=金沢区内)における住宅建設を取りやめる」とこととなりました。(11月14日の記者発表)

区内関係者や市会基地対策特別委員会などが、長年にわたり計画の縮小や撤回を要望してきたのですが、念願の返還に向けて、大きな前進です。



▲同地区上空からの写真
(赤線で囲んだ部分が横浜市域)



常任委員会視察(10月29日~31日)

10月29日、こども青少年・教育委員会視察で九州へ。初日「赤ちゃんポスト」で有名な熊本・慈恵病院内の「エンゼルこども食堂」を視察。「1人親・未婚子の抱える貧困課題に早期介入が必要」という課題認識から28年4月にスタート。行政や学校とも違う民間としての立場で、繊細な配慮をしながら「子どもの居場所」を提供していることを伺いました。



30日、熊本市の「学校教育コンシェルジュ」の取組みを視察。学校や教員への苦情、生徒間のトラブルなどについて、電話・メール・面談で受け付け、解決へ動く仕組み。学校を巡る問題は初動が遅れてこじれる事が多く、最初の窓口をしっかりと周知し、ためらいなく相談をして頂くことで早期介入に繋がっています。また、学校・相談者にも中立・公平な立場で橋渡し、学校の対応力を高める支援を行うなど、学校の負担軽減



と保護者の不安解消に貢献。元校長などの、教職経験豊富な人材を嘱託として採用しています。

30日午後は小倉駅から徒歩5分の、北九州市立子育てふれあい交流プラザ「元気のもり」を訪問。公設のプレイパークのような幼児が楽しめる工夫が豊富で、利用者は年間45万人も。新米ママの交流拠点としても利用されており、各種の相談窓口を備えた総合子育て支援施設です。



31日、福岡市議会にて「小学校における英語教育」の取組みを視察。学習指導要領改定による32年度からの本格導入を控えて、GT(ゲスト・ティーチャー)、NS(ネイティブ・スピーカー)を手厚く配置。中学校への円滑な接続を念頭に、英語に興味を持つ、コミュニケーションに臆さない、嫌いにさせない工夫を行なっている様子を伺いました。生徒・教員双方の多忙感への配慮も、大きな課題です。

文化・芸術の催しへ
(10月27日)

短信「区民の皆さまと共に」

横浜市大は創立
90周年!(11月3日)

「金沢区吟剣詩舞道大会」、「六浦東芸能祭」、山本助産院で開催の「ママたちの文化祭」に伺い、皆さまにご挨拶。楽しい交流のひと時を過ごさせて頂きました。



八景キャンパスにて記念式典が開催されました。YCUビジョン100を掲げ、100周年の更なる飛躍を目指して出発です。

金沢区医師会は
創立70周年(11月10日)

記念式典・祝賀会にて、金沢区選出議員団を代表してご挨拶。安心安全な医療の提供、緊急医療、災害医療、そして高齢化時代の在宅・地域医療という重要課題への取組みを、横浜市と共に進めて頂く医師会の、更なる発展を祈念しつつ。



金沢区 健康ウォーキング2018(11月17日)

金沢区内外から600名以上の皆さまがスタート地点の富岡八幡公園に参集。準備運動の後、出発をお見送りさせて頂きました。金沢区の旧海岸線を巡る7.5キロの、風光明媚なコース、秋晴れの絶好のウォーキング日和でした。



皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX: 045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



SNS(LINE・Facebook)の
タイムラインで
日々の活動を報告!



たけのうち猛 検索